

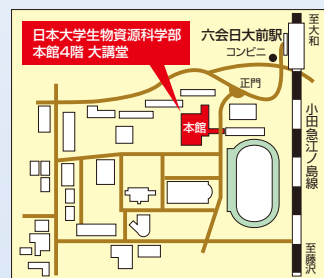
私立大学戦略的研究基盤形成支援事業
人獣共通感染症の戦略的国際疫学研究の推進と若手研究者の実践的育成

シンポジウム

「グローバル化時代の新興感染症」

日時 平成25年12月6日(金)・7日(土)

会場 日本大学生物資源科学部 大講堂
(小田急江ノ島線 六会日大前駅より徒歩5分)



プログラム

第1日 12月6日(金) 14:00-20:00 会場：大講堂
対象：本学教職員、大学院生、学生

- 14:00-14:05 開会のあいさつ 研究組織代表者 酒井 健夫(日本大学 名誉教授)
- ①研究講演；わが国の人獣共通感染症研究の連携と推進 座長：泉對 博・遠矢 幸伸(日本大学 教授)
- 14:05-14:35 (1) 博士課程教育リーディングプログラムにおける
人獣共通感染症対策に資する人材の育成 堀内 基広(北海道大学 教授)
- 14:35-15:05 (2) 帯広畜産大学原虫病研究センターにおける
JICA研修プログラムの実施状況 玄 学南(帯広畜産大学 教授)
- 15:05-15:20 一休 憩一
- 15:20-15:50 (3) 豚レンサ球菌の莢膜と病原性について 関崎 勉(東京大学 教授)
- 15:50-16:20 (4) 日本大学動物医科学研究センターにおける感染症研究
ー野生動物と環境ー 佐藤 雪太(日本大学 准教授)
- 16:20-16:50 (5) JICAウガンダ家畜疾病対策プロジェクトと
感染症研究連携の可能性 要田 正治(JICA 国際協力専門員)
- ②ポスタープレゼンテーション
会場：大講堂前踊り場
若手研究者18名参加予定(本プロジェクトPD、RA、北海道大学、帯広畜産大学、東京大学および
山口大学より参加の大学院学生8名を含む)
- 18:00-20:00 情報交換会

第2日 12月7日(土) 9:30-12:25 会場：大講堂
対象：本学教職員、大学院生、学生、一般市民

- 9:30- 9:35 開会のあいさつ 研究組織代表者 酒井 健夫(日本大学 名誉教授)
- 研究講演；(前日よりのつづき) 座長：野上 貞雄・丸山 総一(日本大学 教授)
- 9:35-10:05 (6) ウイルス分離・検出を目指して！ 前田 健(山口大学 教授)
- ③公開シンポジウム；グローバル化時代の新興感染症 座長：野上 貞雄・丸山 総一(日本大学 教授)
- 10:05-10:35 気候変動と蚊媒介性感染症 沢辺 京子(感染症研究所 昆虫医科学部部長)
- 10:35-11:05 国際化時代と新興感染症 早川 智(日本大学 教授)
- 11:05-11:20 一休 憩一
- 11:20-11:50 話題の新興感染症～重症熱性血小板減少症候群(SFTS)～ 森川 茂(感染症研究所 獣医科学部長)
- 11:50-12:20 研究ネットワークの構築に基づく新興・再興感染症の解明 酒井 健夫(日本大学 名誉教授)
- 12:20-12:25 閉会のあいさつ 中西 照幸(動物医科学研究センター長)

主催 日本大学生物資源科学部・動物医科学研究センター
日本大学大学院生物資源科学研究科・獣医学研究科

お問い合わせ 日本大学動物医科学研究センター 〒252-0880 神奈川県藤沢市亀井野1866 TEL/FAX 0466-84-3380
e-mail nuverc.brs@nihon-u.ac.jp http://hp.brs.nihon-u.ac.jp/~nuverc/index.html

入場無料
申込不要